

プロポーザル評価表（技術提案書の特定）

- 1. 業務名 令和8年度三国川ダム管理フォローアップ検討業務
- 2. 所属事務所 三国川ダム管理所
- 3. 方式 簡易公募型プロポーザル方式
- 4. 技術提案書の提出要請日 令和8年3月19日
または選定通知日
- 5. 特定通知日 令和8年4月28日

評価項目		評価の着目点		評価のウェイト	1	2		
					点数	点数		
					B社			
					令和8年度三国川ダム管理フォローアップ検討業務水源環境センター・東京建設コンサルタント設計共同体			
予定技術者の経験及び能力	管理技術者	資格要件	技術者資格等	技術者資格、その専門分野の内容	2	2	2	
		専門技術力	事業執行技術力	過去10年間の同種又は類似業務等の実績の内容	4	4	4	
		情報収集力	地域精通度	過去10年間の当該事務所、周辺での業務実績の有無	4	4	2	
		専門技術力	業務成績	過去4年間の業務成績	16	15	15	
		専門技術力	技術者表彰	過去4年間の技術者表彰の有無	4	2	0	
	担当技術者	資格要件	技術者資格等	技術者資格、その専門分野の内容	2	2	2	
		専門技術力	事業執行技術力	過去10年間の同種又は類似業務等の実績の内容	4	2	4	
		情報収集力	地域精通度	過去10年間の当該事務所、周辺での業務実績の有無	4	2	2	
		専門技術力	業務成績	過去4年間の業務成績	8	7.5	7	
		専門技術力	技術者表彰	過去4年間の技術者表彰の有無	2	1	0	
	照査技術者	資格要件	技術者資格等	技術者資格、その専門分野の内容	-	-	-	
		専門技術力	事業執行技術力	過去10年間の同種又は類似業務等の実績の内容	-	-	-	
	実施方針	実施方針・実施フロー・工程表・その他	実施手順	業務理解度	目的、条件、内容の理解度が高い場合に優位に評価する。	10	8.7	6.0
				業務実施手順を示す実施フローの妥当性が高い場合に優位に評価する。	10	6.0	6.0	
				業務量の把握状況を示す工程計画の妥当性が高い場合に優位に評価する。	10	7.3	6.0	
その他			業務に関する知識、有益な代替案、重要事項の指摘がある場合に優位に評価する。	10	7.3	7.3		
			地域の実情を把握した上で、業務の円滑な実施に関する提案があった場合には評価する。	10	0.0	0.0		
評価テーマ	評価テーマ	的確性	地形、環境、地域特性などの与条件との整合性が高い場合に優位に評価する。	20	12.0	12.0		
			着目点、問題点、解決方法等が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い場合に優位に評価する。	20	12.0	12.0		
		実現性	提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。	20	12.0	12.0		
			提案内容を裏付ける類似実績などが明示されている場合に優位に評価する。	20	12.0	12.0		
		独創性	周辺分野・異分野技術を採用した高度の検討・解析手法の提案がある場合に優位に評価する。	20	12.0	12.0		
合計				200	130.8	123.3		
参 考 見 積	業務コストの妥当性		-	-	-			